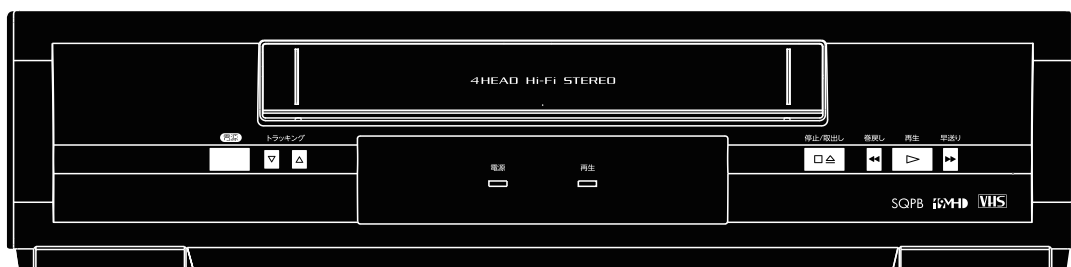


# ビデオカセットプレーヤー 共通取扱説明書

型番 HVP-050/RVP-100/BKSV-1

## 4 HEAD Hi-Fi STEREO



SQPB Hi-Fi VHS

このたびは、本製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。本機の性能を十分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになったあとは、保証書と共に大切に保管してください。

製品本体やリモコンなどのイラストは、実際の商品と形状が異なる場合があります。本書はリモコンを主体とした説明となりますが、予めご了承ください。

### 保証書について

保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）の記入、納品書や領収書がありませんと保証期間内でも万一故障が発生した場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、大切に保管してください。

ご注意

はじめに

準備

見る

さらに

困ったら

その他

# もくじ

## ご注意

### ご注意

安全にお使いいただくために . . . . . 3

## はじめに

### お使いになる前に

ビデオテープについて . . . . . 6  
テープ内容補償・ご注意について . . . . . 6  
ご注意 . . . . . 6  
結露について（本機は乾燥した状態でご使用ください） . . . . . 7  
お手入れについて . . . . . 7  
トラッキング調整について . . . . . 7  
置き場所や取り扱いについて . . . . . 7  
各部のなまえ . . . . . 8

## ご準備

### 接続について

本機とテレビをつなぐ . . . . . 10  
電源の入れかた . . . . . 10

## 見る

### ビデオを再生する

再生のしかた . . . . . 11  
早送り / 巻戻しのしかた . . . . . 12  
ビデオサーチ（音声はできません） . . . . . 12  
スロー再生（音声はできません） . . . . . 13  
静止画再生（音声はできません） . . . . . 13

## さらに

### 便利な機能

再生中の音声切替について . . . . . 14  
テープの頭出し . . . . . 14  
30 秒スキップ . . . . . 15  
画面表示の切り換えかた . . . . . 15

## 困ったら

### 点検してください

故障かな？と思ったら . . . . . 16

## その他

### 追加説明

仕様 . . . . . 18  
アフターサービスについて . . . . . 19

## 付属品一覧

- リモコン . . . . . 1 個
- 単3形乾電池（動作確認用） . . . . . 2 本
- オーディオ接続コード . . . . . 1 本
- ビデオ接続コード . . . . . 1 本
- 取扱説明書 . . . . . 1 冊
- 保証書 . . . . . 1 枚

## ■ 安全にお使いいただくために

◆ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



**警告**

誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性があるもの



**注意**

誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結び付く可能性があるもの

◆ 図記号の意味は次のとおりです。



絶対に行なわないでください



絶対に分解・改造はしないでください



絶対に触れないでください



絶対に水でぬらさないでください



絶対にぬれた手で触れないでください



指のケガに注意してください



必ず指示にしたがひ、行なってください



必ず電源プラグをコンセントから抜いてください



手をはさまないように注意してください



**警告**

## 万一異常が発生したときは、電源プラグをすぐ抜く!!



プラグを抜く

異常のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。



煙がでている、変なおいがするなど、異常なときは、電源プラグをすぐ抜く!!

プラグを抜く

異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜き、煙がでなくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。



分解禁止

キャビネット(天板)をはずしたり、改造しない

火災や感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。



禁止

不安定な場所には置かない

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。



使用禁止

落としたり、キャビネット(天板)を破損した場合は使わない

火災や感電の原因となります。



花びんやコップ、植木鉢などを上に置かない

水ぬれ禁止

内部に水や異物が入ると、火災や感電の原因となります。



水ぬれ禁止

水でぬらさない

火災や感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺などの屋外や、窓辺での使用は、特にご注意ください。



乾電池を放置しない

乾電池は飲み込むおそれがあるので、乳幼児の手の届かないところに置いてください。

万一、お子様が飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、ただちに医師と相談してください。



禁止

本製品にダストスプレー(エアダスター)を使用しない

製品内部にガスが溜まった場合、引火し爆発する恐れがあります。

## 警告



異物を入れない  
(特にお子様にご注意を)

禁止

テープ挿入口から金属類や燃えやすいものが入ると、火災や感電の原因となります。



電源コードを傷つけない

- ◆ 引っ張らない
- ◆ ねじらない
- ◆ 無理に曲げない
- ◆ 束ねない
- ◆ 加熱しない
- ◆ 加工しない
- ◆ 重いものをのせない

コードが傷ついて、火災や感電の原因となります。電源コードの心線が露出したり断線するなど、コードが傷んだときは、すぐに販売店に修理をご依頼ください。



雷が鳴りだしたら、電源コードには触れない

接触禁止

感電の原因となります。



電源はAC（交流）100Vを使う

AC100V

AC（交流）100V以外の電源で使用すると、火災や感電の原因となります。



タコ足配線をしない

禁止

火災の原因となります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

## 注意



設置時は、次のような場所には置かない

- ◆ 湿気やほこりの多い場所
- ◆ 油煙や湯気が当たる場所
- ◆ 直射日光の当たる場所
- ◆ 熱器具の近く
- ◆ 閉めきった自動車内など、高温になるところ

このような場所に置くと、ショートや発熱、電源コードの被膜が溶けるなどして、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。



風通しの悪いところ、狭いところに置かない

- ◆ 押し入れや本棚などに押し込まない
- ◆ じゅうたんや布団の上に置かない
- ◆ テーブルクロスなどをかけない

内部に熱がこもり、火災や感電、故障、変形の原因となることがあります。



テレビなどの重いものを上に置かない

- ◆ 上にのらない  
(特にお子様にご注意を)
- ◆ テープ挿入口の前に物を置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがや故障の原因となることがあります。

**！ 注意**



**接続したまま移動させない**

禁止

電源コードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。電源コードや接続コードをはずしたことを確認してから移動させてください。  
また、ビデオテープは取り出しておいてください。



**テープ挿入口から手を入れない**  
(特にお子様にご注意を)

指のケガに注意



手はさみ注意

手はさまれ、けがの原因となることがあります。万一、手はさまれたときは、無理に引き抜かず、電源を切ったあと電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。



**3年に一度は、内部の清掃を販売店に依頼する**

内部清掃

内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行なうのが効果的です。内部掃除費用については、販売店にご相談ください。



**電源プラグのほこりなどは定期的に取り、差し込みの具合を点検する**

ほこりを取る

ほこりなどが付いたり、コンセントへの差し込みが不完全な場合は、火災や感電の原因となることがあります。1年に1回はプラグとコンセントの定期的な清掃をし、最後までしっかり差し込まれているか点検してください。



**お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行なう**

プラグを抜く

感電の原因となることがあります。



**電源プラグを持って抜く**

プラグを持つ

電源コードを引っ張ると、コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。



**乾電池はプラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れる**

正しく入れる

間違えると、乾電池の破裂や液もれによって、火災やけが、周囲を汚す原因となることがあります。



**長時間の外出や旅行のときは、電源プラグをコンセントから抜いておく**

プラグを抜く



**乾電池は分解したり、ショートさせたり、火の中に投入しない**

禁止



禁止

**乾電池は指定以外のものを使わない**  
◆ 種類の異なるものを混ぜて使わない  
◆ 新しいものと古いものを混ぜて使わない

指定以外のものを使うと、乾電池の破裂や液もれによって、火災やけが、周囲を汚す原因となることがあります。



**乾電池を充電しない**  
**充電式の電池は使用しない**

禁止

# お使いになる前に

## ■ ビデオテープについて

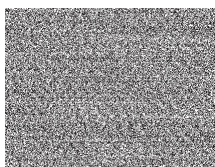
このビデオはVHS方式のビデオです。VHSマークのついたビデオテープ以外は使用できません。

### テープの保管は…

- 次のような場所に保管された場合、テープを傷める場合があります。  
湿気やほこりの多いところ、カビの発生しやすいところ、直射日光が当たるところやストーブの近く、磁気の発生するところ
- 落としたり衝撃を与えないでください。
- ケースに入れて保管してください。

### 映像が映らないとき…

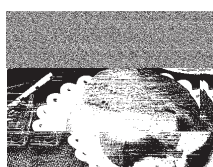
- 突然、画像が下記のような場合は、ビデオヘッドが汚れていることが考えられますので市販されている「クリーニングテープ」で、ヘッドクリーニングを行なってください。
- ヘッドクリーニングしても効果がない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



「ザラザラ」した映像



「ブルー」一色の映像



「ノイズ」が入った映像

## オートヘッドクリーニングおよびビデオヘッドの寿命について

- オートヘッドクリーニング機能について  
カセットテープを入れたときや、出したときに自動的にビデオヘッドの汚れを取り除きます。しかしながら、上記画像になった場合には、ビデオヘッドのクリーニングが必要です。市販のクリーニングテープでヘッドクリーニングを行なってください。(ただし、取りきれない汚れもあります。)
- ビデオヘッドの点検について  
美しい画面をご覧いただくためには、使用環境(温度/湿度/ほこり)などによって異なりますが、ビデオヘッドはおよそ1000時間を目安に点検(清掃/注油/交換)されることをおすすめします。詳しくは、お買い求めの販売店にご相談ください。
- ビデオヘッドの交換について  
ビデオヘッドは磨耗するため、鮮明な映像が映らなくなることがあります。このような場合は、ヘッドの交換が必要になります。交換費用も含め、お買い求めの販売店にご相談ください。

## ■ テープ内容補償・ご注意について

- 長時間使用していない、カビが生えている等のテープは故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。テープが原因による故障は保証対象外になります。
- 万一本機およびビデオカセット等の不具合により正常に再生できなくなった場合、その内容の補償についてはご容赦ください。

## ■ ご注意

- 本機の近くで携帯電話や電子レンジなど電波を発生する機器を使用すると、映像またはテレビ画面や音声にノイズが入ることがあります。この現象は本機の故障ではありません。携帯電話や電波を発生する機器などを使用するときは、本機から離れた場所でご使用ください。
- 次のような場合に映像や音声に悪い影響を与えることがあります。万一このような状況が生じた場合は、テレビと本機を離してください。
  - ・ 本機の上にテレビを直接置いたとき。
  - ・ テレビの上に本機を直接置いたとき。



### ビデオテープご使用上の注意！

劣化、および傷んだビデオテープの使用によって、テープのからみ・切断された場合の補償、およびこれらに起因するその他の直接・間接の損害については、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

## ■ 結露について (本機は乾燥した状態でご使用ください。)

- 秋や冬の朝、暖房機のご使用、外気温と室内気温の差が大きい場合、またお部屋の窓などに結露が発生している場合はビデオ内部も結露している可能性があります。そのような時はご使用にならないようにしてください。結露状態でビデオにテープを挿入してしまった、もしくは挿入されたままの場合は本機のご操作はおこなわず、約2時間くらい放置してからご使用ください。

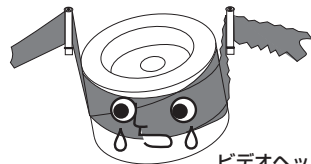
### ■ 結露とは…

よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴がつきます。この現象と同じように、ビデオ内部のヘッドドラムに水滴が付くことがあります。(本機だけでなくビデオテープにも生じる場合があります。) この状態を結露(露付き)といいます。結露が起きた状態で本機を使うと、テープがヘッドドラムにはりついてテープが痛んだり、ヘッド汚れを起こしたり、本機が故障する場合があります。

### ■ 次のようなときに結露になりやすいので、ご注意ください。

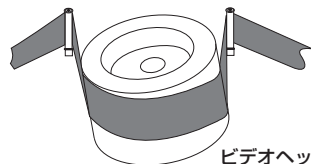
- 本機を寒いところから暖かい部屋に移動したとき
- 急に部屋を暖房したとき
- エアコンなどの冷風が直接当たるところ
- 湿気の多いところ

結露が発生したときの  
テープが巻き付いてしまった状態



ビデオヘッド

正常なテープローディング状態



ビデオヘッド

## ■ お手入れについて

- キャビネットや操作パネルの汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってからふき取り、最後にかわいた布でからぶきしてください。中性洗剤をご使用の際は、その注意書をよくお読みください。
- シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。傷んだり、塗料がはがれたりすることがあります。
- キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにすると、変質したり塗装がはげるなどの原因となります。

## ■ トラッキング調整について

他のビデオで録画したテープを本機で再生すると、映像にノイズが発生する場合があります。その調整を行なうのが、トラッキング調整で、デジタル調整(自動)とマニュアル調整(手動)の2つの方法があります。初期状態ではテープを再生するとデジタルトラッキング調整が自動的に行なわれますが、ノイズが少なくならない場合はマニュアルトラッキング調整をしてください。

### デジタルトラッキング調整

- 再生中、自動的に調整します。

### マニュアルトラッキング調整

- デジタルトラッキング時にテレビ画面を見ながら、ノイズが最も少なくなる状態までトラッキング(▼▲)ボタンを押して調整してください。画面ノイズの発生状況は録画テープにより異なります。(ノイズが少なくなるまで、トラッキング(▼▲)ボタンを数回押すか、押し続けてください。)
- 再生中に停止ボタンを押し、もう一度再生ボタンを押す。またはビデオテープを入れ直すとデジタルトラッキングに戻ります。

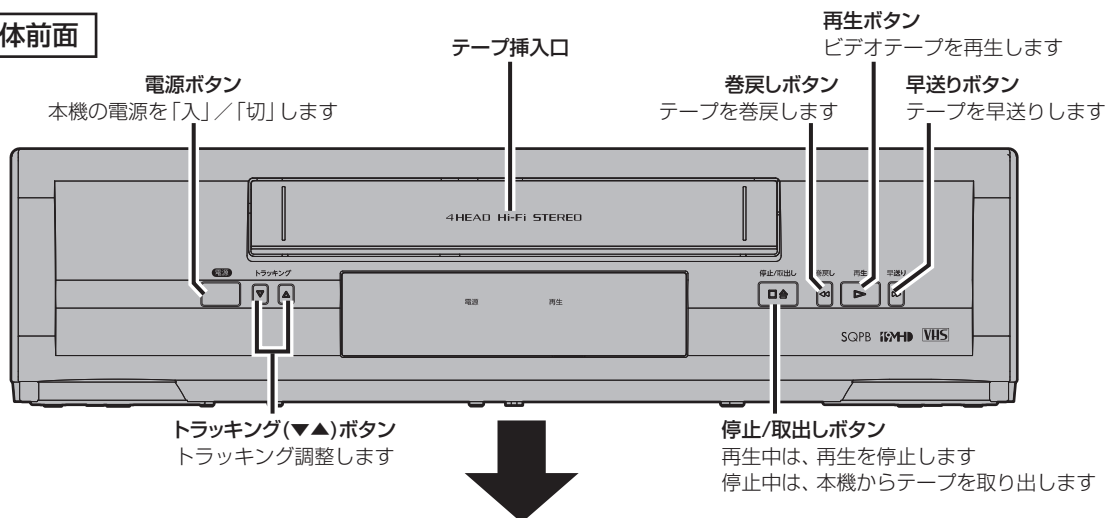
## ■ 置き場所や取り扱いについて

- 強い磁気を持っているものを近づけると、映像や音声に悪影響を与えたり、記録が損なわれることがあります。
- タテ置きではご使用にならないでください。
- ワックスのかかった床などに直接置くと、本機底面のすべり止め用ゴムと床材の密着性が上がり、床材のはがれや着色の原因となることがあります。
- 車載での使用はしないでください。
- 本機の内部にほこりが溜まらないように、設置場所の定期清掃を行なってください。ほこりが溜まると故障の原因となる場合があります。
- 本機は日本国内専用です。放送方式、電源電圧の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。  
(This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other countries.  
No servicing is available outside of Japan.)
- ご使用にならないときは、必ず停止ボタンを押してからビデオテープを取り出し、電源を切ってください。

# お使いになる前に

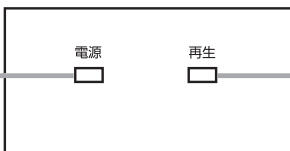
## ■各部のなまえ

### 本体前面



### 表示部の表示例 (説明のため、全て表示しています。)

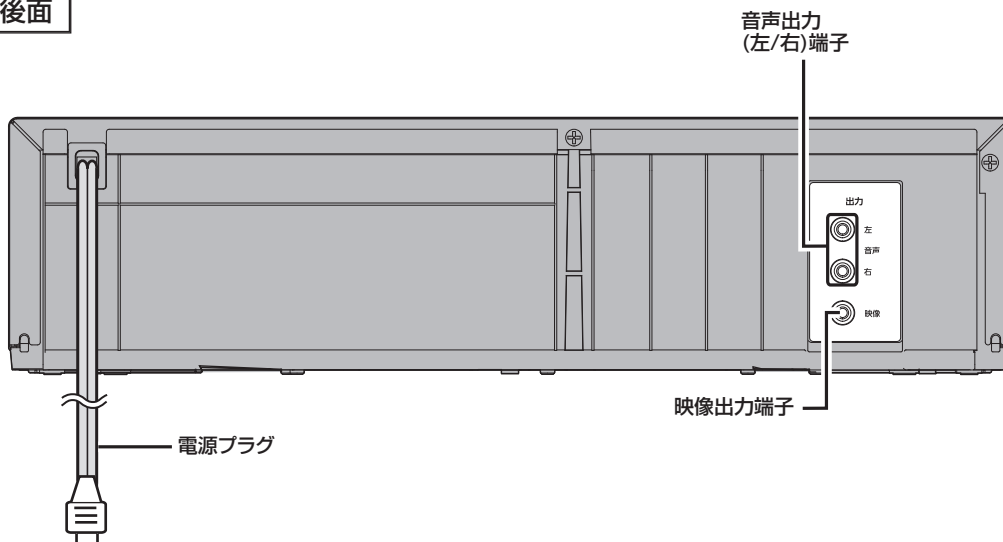
電源が入っているときは赤色に点灯します。



再生中は緑色に点灯します。

本機の表示部はカウンター表示(再生時間の表示)しません。  
カウンター(再生時間)の確認はテレビ画面で行なってください。  
詳しくは15ページをご覧ください。

### 本体後面

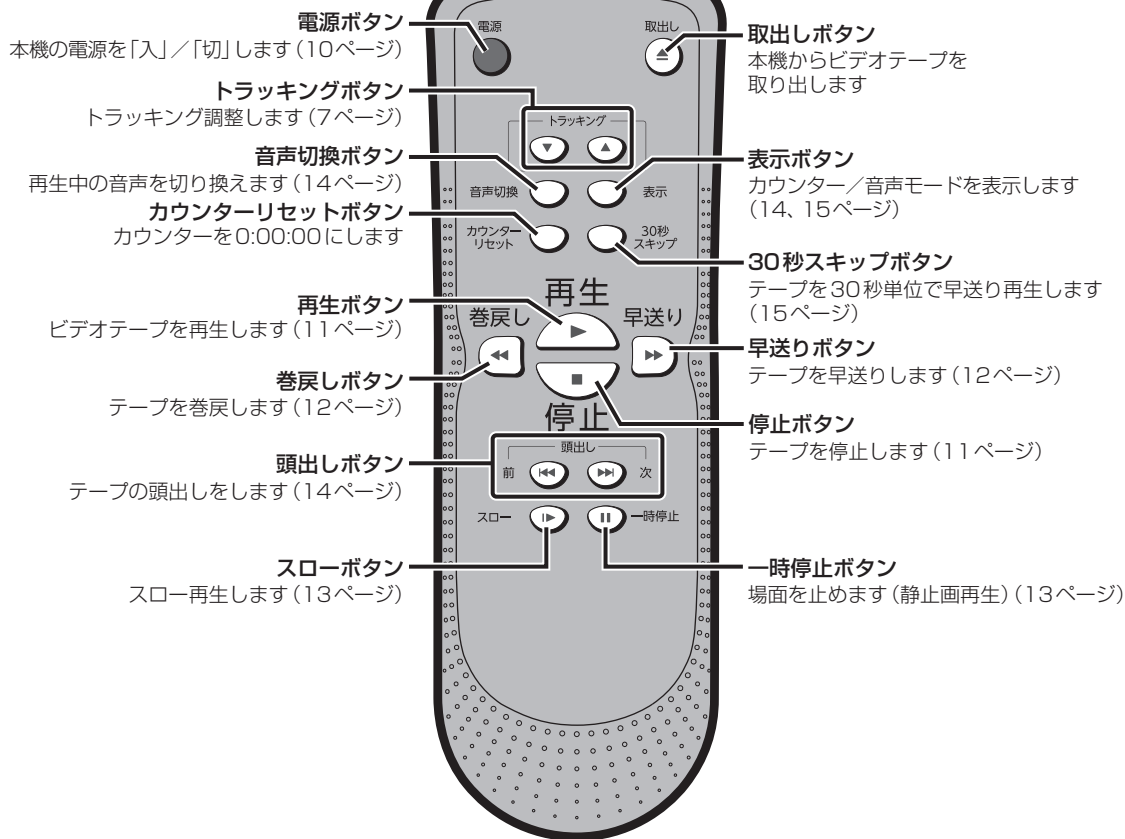


### お知らせ

- テープ走行中(再生/早送り/巻戻し中など)に電源プラグをコンセントから抜かないでください。テープのから回りなど、故障の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、テープを取り出し、電源ボタンで電源を切ってから、電源プラグを抜いてください。

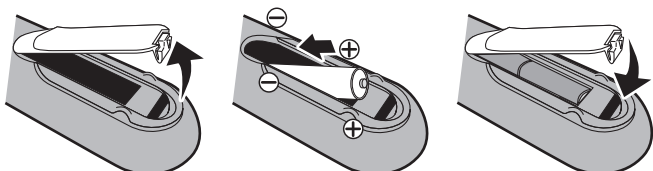


リモコン



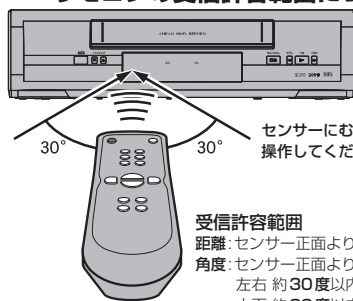
はじめて

乾電池の入れかた



★単3形乾電池を2本使います。  
★乾電池の【+】を確かめてください。

リモコンの受信許容範囲について



センサーにおむけて操作してください。

受信許容範囲  
距離: センサー正面より7メートル以内  
角度: センサー正面より  
左右 約30度以内 (5メートル以内)  
上下 約30度以内 (5メートル以内)

「アルカリ乾電池ご使用の注意」

アルカリ乾電池は、外枠がプラス極になっている為に、リモコンのマイナス極バネが乾電池のマイナス極と被服(外枠の被服がはがれている場合)に同時に接触した場合、乾電池そのものがショート(短絡)状態になり、ショートした部分が発熱しやけどする危険があります。

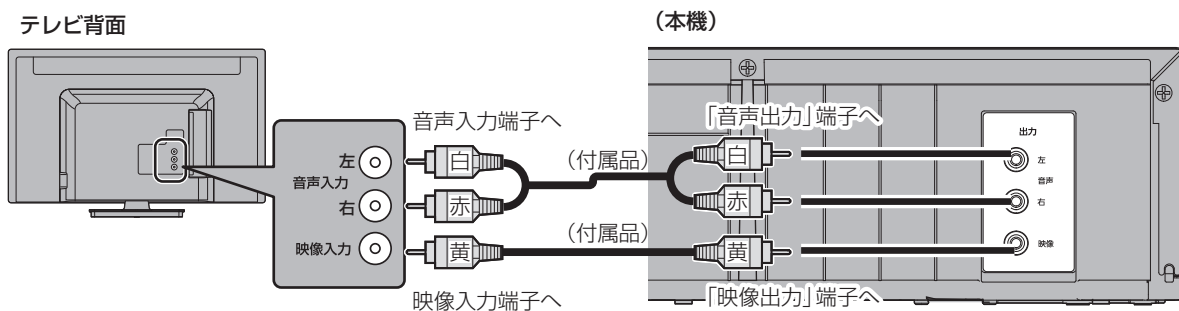
アルカリ乾電池をご使用になる場合は、被服がやぶれたり、はがれていないものをご使用ください。

お知らせ

- ・リモコン操作ができる距離が短くなってきたら、乾電池が消耗しています。新しい乾電池に交換してください。(※付属の乾電池は動作確認用です。)
- ・長期間使用しないときは、リモコンから乾電池を取り出してください。
- ・本機を直射日光の当たる場所に置かないでください。誤動作する場合があります。
- ・アルカリ乾電池とマンガン乾電池と一緒に入れないでください。
- ・古い乾電池と新しい乾電池と一緒に入れないでください。
- ・使い終わった乾電池は、乾電池に記載された廃棄方法、もしくは各市町村指定の廃棄方法に従って捨ててください。
- ・液もれを起こしたときは、ケース内に付いた液をよく拭きとってから新しい乾電池を入れてください。

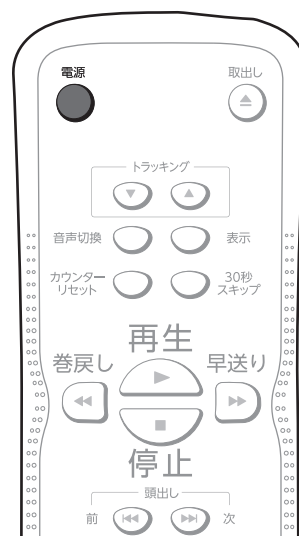
# 接続について

## ■ 本機とテレビをつなぐ



## ■ 電源の入れかた

- 1 電源 ● を押して電源を入れます。
  - もう一度 電源 ● を押すと電源が切れます。



# ビデオを再生する

## ■ 再生のしかた

テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にしてください。

### ● ビデオテープの再生をするには…

1 ビデオテープを挿入すると、自動的に電源が入り、再生が始まります。



ビデオテープをすでに挿入している場合は、

再生



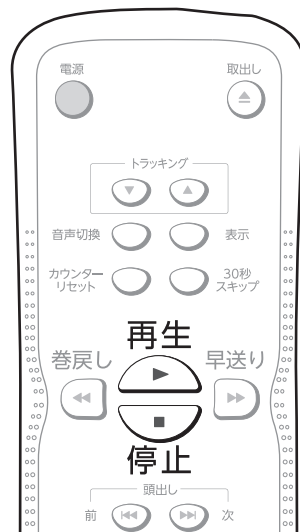
を押すと再生が始まります。

2



停止

を押すと再生は止まります。



## お知らせ

### ビデオの再生について

- ビデオテープ挿入直後や、再生停止のあと再び再生ボタンを押すと約 1.5 秒で画面に映像がでます。(クイックプレイ機能) ただし停止後 5 分以上放置すると、テープ保護のためクイックプレイ機能は動きません。
- ビデオテープの最後まで再生すると、テープの最初まで巻戻して止まります。巻戻しが終わると自動的にテープは取り出され、電源が切れます。
- デジタルトラッキング調整中は、画面にノイズがでることがありますが故障ではありません。
- 他のビデオテープレコーダーで録画したテープを再生/静止画にしたとき、トラッキング調整してもノイズが消えないことがあります。
- テープの録画状態により、デジタルトラッキング調整では最良点に合わないことがあります。ノイズが少なくならないときは、マニュアルトラッキング調整をしてください。
- トラッキング調整については、7 ページをご覧ください。

### 画面表示について

テープカウンターや再生時の音声モードを画面上に表示させるときは、表示ボタンを押してください。(15 ページ)

### S-VHS 簡易再生機能 (SQPB) について

S-VHS 方式で録画されたビデオテープを簡易的に見ることが出来ます。再生のしかたはノーマル VHS テープと同じです。

- S-VHS かノーマル VHS かを自動的に判別し再生します。
- S-VHS 本来の高解像度は得られません。また画面にノイズがでる場合があります。
- SQPB とは S-VHS Quasi Playback の略です。
- ビデオサーチ/静止の時は、映像が乱れたり色が抜けたりしますが、故障ではありません。





### 携帯電話をご使用になる時はテレビやビデオに近づけないでください。

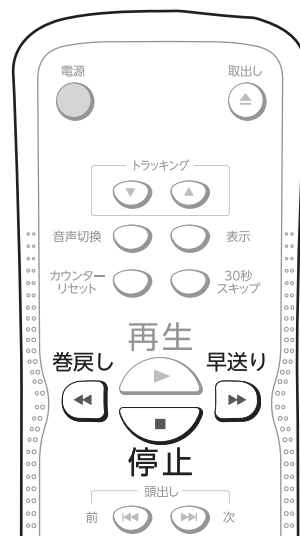
- 音声に異音が入ったり、テレビにノイズが出たりする場合があります。異音がでたり、テレビにノイズがでたりした場合には、携帯電話を離してご使用ください。

# ビデオを再生する

## ■ 早送り / 巻戻しのしかた

### ● 早送り / 巻戻しをするには…




- 1 再生中の場合は、  
 を押して再生を止めます。
- 2 巻戻し  または 早送り  を押します。
- 3  を押すと早送り / 巻戻しは止まります。



## ■ ビデオサーチ (音声はできません。)

画面を見ながら、早送り再生 / 巻戻し再生ができます。

### ● ビデオサーチ

- 1 再生中に  
巻戻し  または 早送り  を押すと **5倍速** で再生します。  
再生  を押すと **通常の再生** に戻ります。


### ● 2段階ビデオサーチ

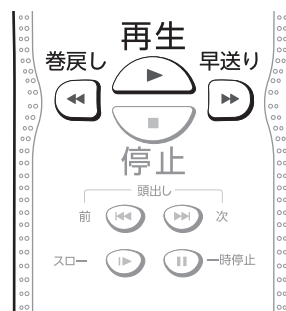
## 2 [録画モード3倍で録画したビデオテープの場合のみ]

再生中に

巻戻し  または 早送り  を押すと **5倍速** と **15倍速** の2段階でビデオサーチできます。

- ・ 1度押す…5倍速で再生します。
- ・ 2度押す…15倍速で再生します。

再生  を押すと **通常の再生** に戻ります。



録画モード 操作方法	「標準」	「3倍」
再生中に1度押す	5倍速で再生	5倍速で再生
再生中に2度押す		15倍速で再生

### お知らせ

- ・ ビデオサーチは再生時以外は操作できません。
- ・ ビデオサーチ中は画面にノイズがでますが故障ではありません。
- ・ ビデオサーチを始めるときや、通常の再生に戻るとき、一瞬画面が乱れることがあります。故障ではありません。

## ■ スロー再生 (音声はできません。)

1/5～1/30倍速にスピードを変えて、スロー再生ができます (初期値は1/12倍速)。

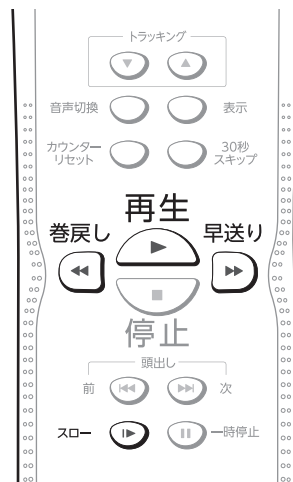
1

スロー を再生中に押します

- スロースピードを変えるときは…  
早送りボタンを押す…速くなります。  
巻戻しボタンを押す…遅くなります。
- スロー再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2

再生 を押すと通常の再生に戻ります。



### お知らせ

- スロー再生は再生時以外は操作できません。

スロー画面でノイズが出るときは…

- トラックング(▼▲)ボタンでノイズがでないように調整してください。

## ■ 静止画再生 (音声はできません。)

一瞬の場面などを、止めて見ることができます。

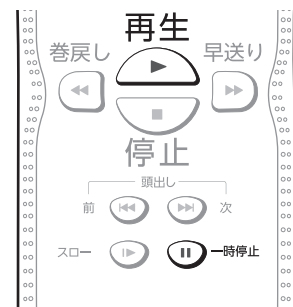
1

一時停止を再生中に押します。

- 静止画再生が5分以上続くと、テープ保護のため自動的に停止します。

2

再生 を押すと通常の再生に戻ります。



### お知らせ

- 静止画再生は再生時以外は操作できません。

静止画面でノイズがでるときは…

- 一旦、スロー再生にしてトラックング(▼▲)ボタンでノイズをなくした後もう一度、静止画面に戻してください。
- 画像がぶれる場合は、トラックング(▼▲)ボタンで画像のぶれがなくなるように調整してください。(場合によっては調整で改善できないことがあります。)
- 他のビデオテープレコーダーで録画したテープを静止画再生にしたとき、トラックング調整してもノイズが消えないことがあります。

# 便利な機能

## ■ 再生中の音声切替について

本機をステレオテレビやお手持ちのステレオと接続すると、ステレオ音声で楽しめます。

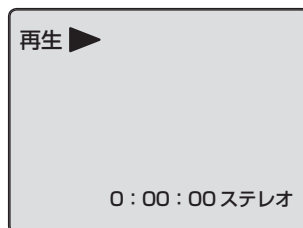
### ● 音声の画面表示について

- ・ 表示を押すとテレビ画面右下に音声モードが表示され確認できます。

### ● Hi-Fi 録画されたテープを再生したときは…

- ・ 自動的にステレオモードに切り換わります。
- ・ 音声切替 を押すことにより音声と音声表示が、ステレオ→左音声→右音声→モノラルに切り換わります。

音声モード	Hi-Fiテープ再生時	画面表示
ステレオ	ステレオで聞こえる	ステレオ
左 (主)	両方のスピーカーから左の音声が聞こえる	左音声
右 (副)	両方のスピーカーから右の音声が聞こえる	右音声
ノーマル	モノラルで聞こえる	モノラル



### お知らせ

- ・ Hi-Fi録音以外のテープを再生すると、自動的にノーマル音声になります。

## ■ テープの頭出し

インデックス信号が記録された番組の頭出しをします。

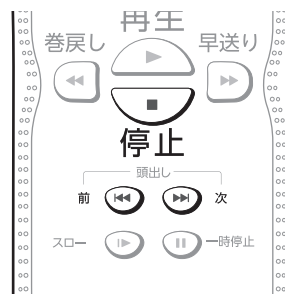
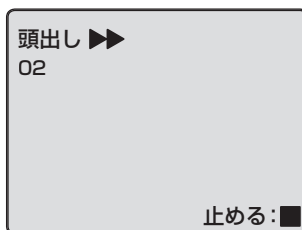
### ● 2つ先の番組を頭出しする場合…

1 を押すと頭出し検索が始まります。

2 で 02 を選びます。

- ・ 設定した位置になると、自動的に再生が始まります。
- ・ 頭出し(次)ボタンを押しすぎて、02を越えてしまった場合は、頭出し(前)ボタンで数字を減らすことができます。
- ・ 頭出し検索中にインデックス信号を検知すると、自動的に数字が減ります。
- ・ 頭出しは、最大20まで設定できます。

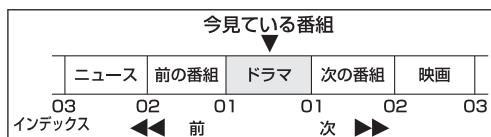
3 を押すと頭出しは止まります。



ビデオテープへの録画時にインデックス信号が記録されていないビデオテープでは、頭出しの機能はご使用になれません。

### お知らせ

#### 頭出しについて



- ・ テープの巻き始めに記録されているインデックスや、録画時間が1~2分の短い番組の場合は、検知されないことがあります。
- ・ 手順1で頭出し(前)ボタンを押すと、前の番組方向に頭出し検索をすることができます。頭出し(前)ボタンまたは頭出し(次)ボタンを押すことにお好みのインデックス番号を選ぶことができます。
- ・ 再生開始位置は若干前後する場合があります。

## ■ 30秒スキップ

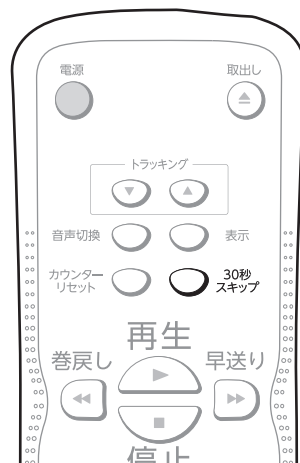
コマーシャルを早送りさせたい時などに、テープを30秒単位で早送り再生します。(音声はできません。)

 <sup>30秒</sup>スキップ を再生中に押します。

- 押す毎に約30秒ずつ加算されます。  
(最大180秒の早送り再生ができます。)
- 1回押すと:約30秒早送り再生します。
- 2回押すと:約60秒早送り再生します。
- 3回押すと:約90秒早送り再生します。
- 指定された秒だけ早送り再生すると通常の再生に戻ります。

### お知らせ

- 30秒スキップは再生時以外は操作できません。



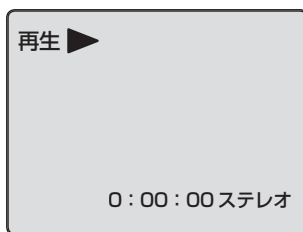
## ■ 画面表示の切り換えかた

表示ボタンを繰り返し押すと、下図のようにテレビ画面が変わります。

【表示なし】



【カウンター／音声モード表示】



# 点検してください

## ■ 故障かな?と思ったら

この取扱説明書に添って操作しても正常に動かないときは、下記を参照しながら点検してください。

症状	原因	処置	ページ
電源が入らない。	電源プラグがはずれている。	● 電源プラグをコンセントに差し込む。	8
	電源が「切」になっている。	● 電源を「入」にする。	10
再生の画面がきれいに映らない。	テレビの画面調整が正しくない。	● テレビの画面調整をする。	—
音声は出るが、再生画が出ない、またはブルー一色になる。	ビデオヘッドが汚れている。	● ヘッドクリーニングが必要です。クリーニングテープ(市販品)でヘッドクリーニングを行なってください。	6
再生画像、音声共に出ない。	テレビの入力切換などがテレビになっている。	● テレビの入力切換などをビデオ入力にする。	—
	AV接続コードがはずれている。	● AV接続コードを端子の根元までキッチリと差し込む。	10
ビデオに切り換えても画像が出ない。「プー」音のみが出る。	AV接続コードの映像/音声が逆に接続されている。	● AV接続コードの映像/音声を正しく接続してください。	10
再生画像の一部にノイズが出る。	トラッキングの調整が合っていない。	● 見やすい画像になるように、トラッキングを調整する。	7
	傷んだテープを使用している。	● 傷んだテープのご使用はおひかえください。	6
ビデオテープを入れた直後、ビデオテープが出てきた。	ビデオ本体を保護するための安全機構が働いた。	● 1度ビデオテープを取り出してから、再度ビデオテープをまっすぐに入れ直してください。	—
	ビデオ本体内部に異物が入った。	● 異物の取り出しが必要です。お買い求めの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	—
リモコンで操作できない。	リモコンと本体が離れすぎている。	● 7m以内の所で操作してください。	9
	リモコンと本体の間に障害物がある。	● 障害物を取り除いてください。	—
	リモコンの乾電池が消耗している。	● 乾電池を交換してください。	9
	リモコンに水など水分を含む物をこぼした。	● リモコンの交換が必要です。お買い求めの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	—
	リモコンの発光部不良の可能性がある。	● 携帯電話などに搭載されているデジタルカメラ機能を利用し、リモコンが正常かどうか次のようなチェックをしてください。 リモコンの発光部にカメラレンズを向け、任意のボタンを押します。デジタルカメラ越しに、リモコンの発光部が点滅発光していたら、リモコンは正常です。 リモコンが正常でない場合や、製品本体のリモコン受光部不良の可能性がある場合は、お買い求めの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	—
テープが巻きついた。	結露によりテープがビデオヘッドに貼りつきからまっている。	● お買い求めの販売店や弊社サービスセンターにご相談ください。	7
ステレオ音声にならない。	音声モードが左、右、モノラルのいずれかになっている。	● 音声モードをステレオに切り換える。	14
	モノラル放送を録画したテープ、又はモノラル機で録画したテープを再生している。	● 故障ではありません。	—

困ったら



症状	原因	処置	ページ
電源プラグを壁コンセントにさした時、火花が一瞬発生する。	電源プラグをコンセントに差し込んだ際、電源プラグの刃先に電流が流れることにより発生する現象です。電源投入時、電源回路の電解コンデンサーに電荷がたまるまでの間、インラッシュ電流が流れることにより発生します。	● 製品の安全上は全く問題ありませんが、火花が気になる場合は、市販の「電源スイッチ付きコンセント」をお買い求めになり、その電源スイッチで製品の「入り・切り」を行なえば火花は発生しません。	—

# 追加説明

## ■仕様

都合により製品の仕様及び外観の一部を予告なく変更することがあります。

形名	HVP-050	RVP-100	BKSV-1
テレビシステム	NTSC方式		
ビデオヘッド	回転式4ヘッド		
電源	AC100 V 50/60 Hz		
消費電力	待機時	2.0 W	
	定格消費電力	10.0 W	
音声トラック	ハイファイ音声トラック:2チャンネル		
	ノーマル音声トラック:1チャンネル		
使用テープ	1/2インチ (VHS)		
テープ速度	「標準」:33.4mm/秒、「3倍」:11.1mm/秒		
映像出力端子	ピンジャック×1(背面1)		
音声出力端子	ピンジャック×2(背面2)		
映像出力インピーダンス	75 Ω		
映像出力レベル	1.0Vp-p		
音声出力レベル	-6dBv(1kΩ)		
映像S/N比	45dB以上		
音声S/N比	40dB以上		
外形寸法	36.0(幅)×9.2(高さ)×23.0(奥行)cm		
質量	約2.2 kg		
ハイファイ音声	周波数特性:20~20,000Hz、ワウフラッター:0.05% WRMS以下 ダイナミックレンジ:80dB以上		
許容温度範囲	5℃~40℃		
許容湿度範囲	80%以下		

## ■アフターサービスについて

### 1) 保証書（梱包箱に貼付けしてあります。）

保証書に販売店名と購入日（購入日を証明する納品書や領収書）がありませんと保証期間内でも万一故障がある場合に有償修理になることがあります。内容をご確認の上、本取扱説明書と共に大切に保管してください。

### 2) 保証期間は買い求めの日から1年間です。

ビデオヘッド・各種ベルトなどの消耗部品についてや、業務用や特殊使用の場合は、保証期間内でも「有償修理」となりません。

### 3) アフターサービスのご依頼について

#### ◆保証期間中、万一製品が故障してしまった場合

この取扱説明書の「故障かな？と思ったら」をよくお読みになり、点検を繰り返しても正常に作動しないときは、製品に保証書を添えて、販売店にご持参いただくか、またはドウシシャ サービスセンターまで梱包の上、ご送付ください。

（製品が破損しない様にご注意ください。）保証書の記載内容に従って修理させていただきます。

#### ◆保証期間を過ぎて製品が故障してしまった場合

販売店にご持参いただくか、またはドウシシャ サービスセンターまで運賃元払い（お客様ご負担）にて、下記枠内の内容を記載した用紙を添付し、ご送付ください。修理によって製品の機能を維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理をご依頼される際にご連絡いただきたい内容：

- ・ご住所・ご氏名・電話番号
- ・故障または異常の内容
- ・製品型番・製造番号・ご購入日

### 4) アフターサービスについてご不明な点は…

販売店、またはドウシシャ サービスセンターまでお問い合わせください。

### 5) 補修用性能部品の最低保有期間

このビデオの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打切後最低5年間保有してあります。

## ご購入メモ

■ご購入記録として下記内容をご記入ください。

（このビデオの製造番号は背面及び保証書に記載してあります。）

お買い上げ年/月/日	年 月 日
お買い上げ店名/住所/電話番号	☎
お買い上げ製品の型番	<b>HVP-050/RVP-100/BKSV-1</b>
お買い上げ製品の製造番号	

### ●長年ご使用のビデオデッキの点検を！

（熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。）

**このような  
症状は  
ありませんか**

- 再生しても映像や音が出ない。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 内部に水や異物が入った。
- テープを傷めた。
- その他の異常や故障がある。



**ご使用  
中 止**

このような時は、故障や事故防止のためスイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ずお買い求めの販売店にご連絡ください。



発売元 株式会社ドウシシャ

株式会社ドウシシャ 福井AVサービスセンター

〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

☎(0778) 24-2779

FAX(0778) 24-2799

土日祝を除く平日(月～金曜日)午前9時から午後5時まで

輸入販売元: 株式会社ドウシシャ

<東京本社>

〒108-8573 東京都港区高輪 2-21-46

<大阪本社>

〒542-8525 大阪市中央区東心斎橋 1-5-5

HL050JH/HL051JH/HL052JH

2VMN00099 ★★★★★

Printed in China



\* 2 V M N 0 0 0 9 9 \*